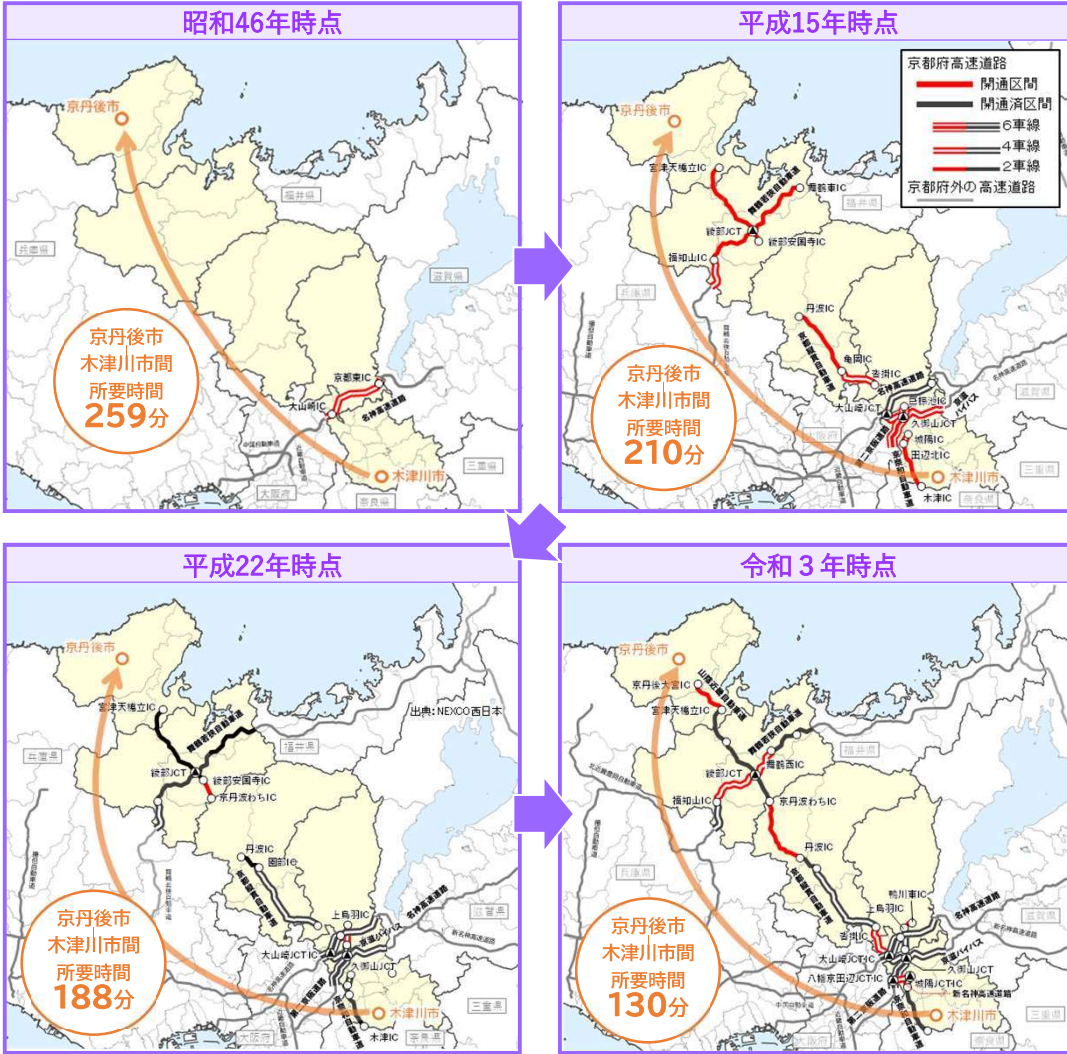


高速道路整備によるアクセス性の向上

京都府では、昭和62年以降、舞鶴若狭自動車道、京都縦貫自動車道、京奈和自動車道、第二京阪道路などが立て続けに開通。令和7年までに約229kmの高速道路が整備され、京都府南北間の所要時間は、昭和46年頃から概ね半減し、アクセス性が大幅に向上しました。

京都府内高速道路の変遷



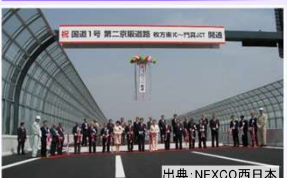
名神高速道路開通時



京奈和自動車道(全線)開通時



第二京阪道路(全線)開通時



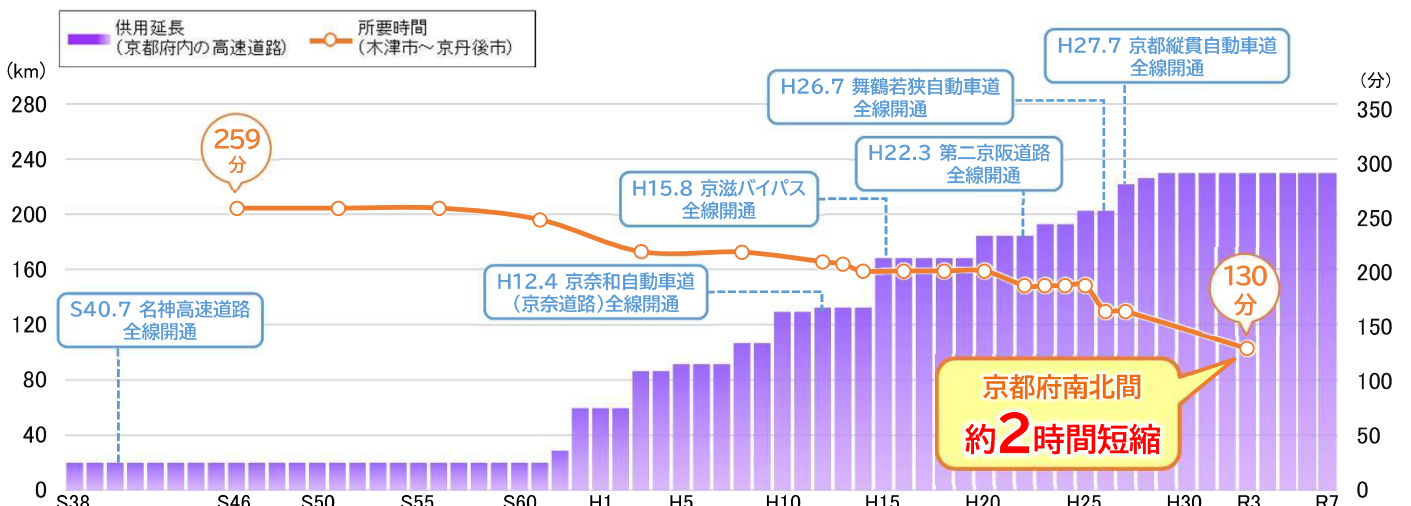
舞鶴若狭自動車道開通時



京都縦貫自動車道開通時



供用区間の延長に伴う所要時間の短縮



※所要時間計算はNITAS(総合交通分析システム,国土交通省)を用いて法定速度により算出 ※起点: 木津川市役所/終点: 京丹後市役所